MIDI CONTROL CHANGE CHANNELS

Parameter	CC#	Description
RECORD	1	0, Any value >0 (0 is off, >0 is on)
PLAY	2	0, Any value >0 (0 is off, >0 is on)
OVERDUB	3	0, Any value >0 (0 is off, >0 is on)
STOP	4	0, Any value >0 (0 is off, >0 is on)
UNDO	5	0, Any value >0 (0 is off, >0 is on)
REDO	6	0, Any value >0 (0 is off, >0 is on)
ERASE	7	0, Any value >0 (0 is off, >0 is on)
HOLD SWITCH B	8	0, Any value >0 (0 is off, >0 is on)
MULTI-CONTROL	11	1: Record, 2:Play, 3:Overdub, 4:Stop, 5:Undo, 6:Redo, 7:Erase
VOLUME	14	Range: 0-127 (Full CCW is 0, Full CW is 127)
LAYERS	15	Range: 0-127 (Full CCW is 0, Full CW is 127)
REPEATS	16	Range: 0-127 (Full CCW is 0, Full CW is 127)
MOD A	17	Range: 0-127 (Full CCW is 0, Full CW is 127)
STABILITY	18	Range: 0-127 (Full CCW is 0, Full CW is 127)
MOD B	19	Range: 0-127 (Full CCW is 0, Full CW is 127)
RAMP	20	Range: 0-127 (Full CCW is 0, Full CW is 127)
MOD A	21	Range: 1:Left, 2:Center, 3:Right
LOOPER MODE	22	Range: 1:Left, 2:Center, 3:Right
MOD B	23	Range: 1:Left, 2:Center, 3:Right
PREVIEW/ SAVE-LOAD	24	Range: 1:Left, 2:Center, 3:Right
MOD A	30	Range: 0=Off, Any Value >0=ON
MOD B	31	Range: 0=Off, Any Value >0=ON
MIDI CLOCK IGNORE	51	0, Any value >0 (0 is ignore clock, >0 is listen for clock)
RAMPING ON/OFF	52	0, Any value >0 (0 is ramping off, >0 is ramping on)
NOTE DIVISIONS	54	0:Whole Note, 1:Half Note, 2:Dotted Note, 3:Quarter Note, 4:Eighth Note, 5:Triplet Note, 6:Sixteenth Note, 7:Thirty-second Note
EXPRESSION	100	Range: 0-127 (Full CCW is 0, Full CW is 127)

MIDI CONFIGURATION

blooperはパラメーターをMIDIのControl Change（CC）メッセージでコントロールができます。ループの保存と呼び出しはProgram Change(PC)メッセージで操作します。

別売りのChase Bliss専用のMIDIスイッチャー"Faves"を使用すると、7個までのループをフットスイッチで呼び出せるようになります。Faves以外のMIDIコントローラーを使う場合は、以下に従ってください。

1. 使用するMIDIコントローラーとChase Bliss Midiboxを接続します。その後MidiboxのRing Activeのポートと、blooperのMIDIジャックを標準的な1/4" TRSケーブルで接続します。(Chase Bliss Midiboxは別売りです)
2. blooperのMIDIチャンネルはデフォルトで2に設定されています。MIDIチャンネルを設定するには、blooperの2つのフットスイッチを同時に押しながら、blooperの電源を入れます。blooperはMIDIチャンネルの変更待機状態になり、Program Changeメッセージを使用したいMIDIチャンネルで送ると、blooperのMIDIチャンネルが変更されます。

Zero-Based プログラムチェンジ
blooperのMIDIメッセージは常に0からカウントされます。例として、1-16のループを呼び出すには0-15のプログラムチェンジメッセージを使用します。いくつかのコントローラーは”PCオフセット”のオプションがあり、PCナンバーとループナンバーのカウントを合わせることも可能です。

ループのバンクとスロット
ループを保存できるのは8スロット x 2バンクの計16個です。

今どのスロット/バンクを選択しているかは、modifierボタンのLEDで判断できます。バンク1は青、バンク2は赤LEDで表示されます。その後LEDの点滅回数でどのスロットかを表示します。

例：青LEDが3回点滅→バンク1、スロット4　赤LEDが3回点滅→バンク2、スロット2

MIDIでループを保存する
BlooperはMIDIメッセージを0からカウントするため、プリセット1-16はプログラムチェンジ0-15で保存と呼び出しが行われます。ループモード中（中央のトグルスイッチがセンター）のとき、右フットスイッチを押しながら特定のMIDIプログラムチェンジメッセージを送信することで、指定のスロットへループを保存します。例えば右フットスイッチを押しながらプログラムチェンジ5を送ると、現在のループがスロット6へ保存されます。

MIDIでループを呼び出す
blooperはMIDIメッセージを0からカウントするので、ループプリセット1-16はプログラムチェンジ0-15で呼び出されます。プログラムチェンジメッセージをblooperに送信すると、対応するループがロードされます。例えばプログラムチェンジメッセージ0ではループ1を呼び出されます。

PCオフセット設定がない「1からカウントする」コントローラーでは、指定するプログラムチェンジナンバーから1を引く必要があります。

*Blooperのパラメーターにどの*CC*ナンバーが対応するかは、左の図を御覧ください。*